

令和2年 **10**月の大阪森林便り



今月の木の話



50年の風雪に耐える焼き板

- *木を焼いて使うということも腐らせない一つです。
 - *地中に杭を打つ時、埋まる所を焼いて炭化させて杭を打つと、その杭が腐りにくくなります。
 - *薬品を全く使わない焼き板は、50年風雨にさらされても全く変わりません。
 - *焼き板を浮造り（ブラシなどで木目だしをする）をして木目を出して使うと、防腐の役目をする炭化層を落としてしまうので、防腐の効果はなくなります。
- （日本林業調査会「木材に強くなる本」より抜粋・引用）



(1) 住宅向け木材、米で急騰 日本の2X4市場 影響も

9月に2.6倍、最高値続く

- *北米市場で住宅向け構造材の高騰が続いています。
 - *米国でDIYの活況と住宅着工の回復により需要が急増。
 - *日本がカナダから輸入する住宅向け製材品も値上がり。
 - *北米構造材15種の平均価格は9月第1週、昨年同期から2.6倍に。
 - *米国ではコロナ禍で在宅時間が増え、キッチンや庭のフェンスなどをDIYで改修する人が増加。
 - *住宅着工も7月には150万戸弱（季節調整済み、年率換算値）と通常ペースに戻りました。
 - *構造材メーカーはコロナ禍による需要減を見込み、今春から大幅減産。
 - *カナダ西部内陸産SPF（トウヒ・マツ・モミ類）材の10~12月期の対日価格は、前四半期に比べ22%上昇。
- （2020年9月10日 日本経済新聞記事より抜粋・引用）

(2) 🌳 国産丸太 7%上昇 7月の九州豪雨被害で 杉や桧
8月に急上昇

*杉や桧の国産丸太の取引価格が上昇。

*7月の豪雨被害で主産地の九州からの出材が減り、需給が引き締まりました。

*8月中旬時点の製材品向け杉丸太の全国平均価格は、前月比で7%上昇。

*宮崎県では8月中旬の杉丸太の価格が、前月比19%上昇。

(2020年9月17日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

